



SELF- KNOWLEDGE TOOL

Vol.2

-業界・企業研究編-

INTRODUCTION

皆さま、就職活動は順調に進んでいますでしょうか？
インターンシップやセミナーに参加し、志望業界が定まってきた方、これから業界の研究を深めていこうと考えている方など、
様々かと思います。

今回は、

- ✔ 「解決・直感」タイプの業界・企業研究のススメ
 - ✔ 「解決・直感」タイプのあなたにオススメの質問方法
- をお伝えします。

改めて自分の個性を認識し、その上で効率良く就職活動の準備を進めていきましょう。



業界・企業研究を進めるにあたり

より良いキャリアを選んでいくためにも、業界の研究は非常に重要になります。

Vol.1「自己分析編」等を参考に、自分の個性についてしっかりと理解ができた後は、自分自身が働きやすい環境がある業界を見つけていくことが大事です。

しかし業界研究の手段は、業界団体のHP、新聞、ニュース、業界研究に関する本、そしてセミナーに参加する等、非常に多岐にわたり、何を参考にすれば良いかがわからなくなってしまうこともあるでしょう。

そこで、自分に個性に合った、業界に関する情報の取得方法を理解し、効率的に業界研究をしていきましょう。

これからお伝えする内容は、セプテーニグループの応募者・内定者データベースの中から「解決・直感」タイプの学生に見受けられる傾向をもとに抽出しています。

01 前回の振り返り あなたの個性タイプ（再掲）

個別的特性診断をもとに導き出されたあなたの個性タイプは、

解決・直観タイプ です。

このタイプは、継続的に物事の改善をしていくことができ、

周囲に合わせて柔軟な行動ができる人です。

相手の都合を理解し、周囲の意見を尊重するので、聞き上手な一面があります。



タイプの特徴

現状を継続しつつ、改善を積み上げていくことが得意なタイプです。良いものを残しつつ、悪いものを改善しながら目標を達成していきます。興味のあることを極めることに積極的です。

新たな情報に対して、物事の全体像を理解し、計画性を持って取り組むことができます。

その中で、基本的な内容から順を追って確認していこうとします。何か問題があったときにも、継続的に工夫改善していくことが得意です。

期待されれば、期待された以上の結果を出そうと頑張り、人を喜ばせるためには努力を惜しまないタイプです。

Ⅰ ネガティブな状態になると

相手に指示を出す場合、まず、自分がある程度全体像を把握するまでは、人に任せることができず抱え込んでしまいがちです。

順調に進んでいる場合でも心配になりやすく、何度も確認してしまいます。

範囲をつかめないまま新しいことをやろうとすると、今までのやり方で何とかしてしまおうとします。

何も決まっていない状態で、一から自分で作り上げることは苦手なタイプです。

やり方やルールが明確になっていないと不安になります。

相手がどう思っているのか、反応を窺って自己主張をあまりしません。自分の考えたアイデアや発言を否定されるとひどく落ち込みます。

Ⅱ 口癖

「このまま様子を見ましょう」「無難」「安全に」「確実に出来ることから」

02 解決・直観タイプが業界・企業研究で陥りやすい状況と対策

パターン①

HPや本での情報取得、セミナーやインターンシップに参加し、早いうちから情報を手に入れようと動くが、自分が本当にやりたいことは何かがわからなくなり、絞り込みに時間がかかってしまう。

対策

解決・直観タイプのあなたは、全体像を掴んでイメージすることに長けていますが、自分の中に明確な基準を設けられずに、結局どこが良いのかわからなくなってしまいう可能性があります。経験を積み上げることで自分の軸を明確にすることができるタイプなので、焦らずコツコツと経験を重ねていながら軸を明確にしていきましょう。時間はかかってしまうかもしれませんが、より自分の考えに自信がついていくでしょう。

パターン②

友人や知人、先輩からのアドバイスを柔軟に取り入れようとするが、他の人と比較をして「自分はまだまだだ」という不安に陥ったり、何が正解かわからなくなってしまいう。

対策

友人や知人、先輩からのアドバイスを柔軟に取り入れようとするが、他の人と比較をして「自分はまだまだだ」という不安に陥ったり、何が正解かわからなくなってしまいう。

03 解決・直観タイプにオススメな業界・企業研究の方法

HPや本から得られる情報は最低限取得した上で、セミナーやインターンシップ等で社員との会話機会を設けて会社の雰囲気を感じ取っていきましょう。また、先輩や友人の話を参考にしながら進めていくと良いでしょう。

※ 当社独自の理論にもとづいた見解であり、選考の通過や就職活動の成功を約束するものではありません

04 解決・直観タイプ にオススメの質問方法

セミナーやOB・OG訪問で会った社員に対して、またサークルや部活の先輩に対しての質問は、実際にその会社で働く人の意見が聞ける機会です。皆さんがキャリアを考える上でとても重要になるでしょう。しかしただ闇雲に話を聞いていても、「かえってよくわからなくなった」という状況に陥ってしまう可能性もあります。



Vol.1でもご説明したとおり、セプテーニグループの人材育成は「育成方程式」という考え方に基づいています。「育成方程式」は、個々人が生まれ持った個性と、その人を取り巻く環境が相互作用することによって、その人の成長に大きな影響を与えているという考え方です。

そこで、あなたの個性を活かすことができる環境かどうかを見極めるための質問例を以下にまとめました。参考にしながら、質問の機会を最大限活かしていきましょう。

★質問時にオススメの考え方

①職場の環境の情報を聞く

質問ができる時間には限りがあります。調べれば載っているような情報を聞き出すよりも、実際に働いている人にしか聞くことができないような職場の環境情報を聞いてみましょう。

例えば、どのように仕事を進めていくのか？（誰かに許可を得るのか？）というような情報です。

②相手の年次に合わせて質問を変える

例えば、会社の理念や事業戦略に関しては、若手社員に聞いたとしても明確な答えが返ってくる可能性は低いと考えられるでしょう。若手社員なのか、リーダークラスの人なのか、相手の経歴に合わせて質問は変えていきましょう。

※ 当社独自の理論にもとづいた見解であり、選考の通過や就職活動の成功を約束するものではありません

★解決・直感タイプのあなたにオススメの質問例

先程の2つのポイントを踏まえた上での、実際の質問例を以下にまとめてあります。

どういう意図でその質問例となっているかを理解した上で、状況に合わせてアレンジしてみても良いでしょう。

◆若手社員（1～3年目）の人◆

1～3年目の社員は、社会人として仕事にも慣れ、自分のリズムを掴んできている頃。

会社の理念や戦略をきくよりも、実務的なことを聞こう！

○質問例

「初めてやる業務は、誰がどのように教えてくださいか？」
「「失敗した」際に、周りの先輩たちはどのようにサポートしてくれましたか？」



◎質問のポイント

解決・直観タイプのあなたは、仕事を進めていく上で「安心感」を必要とします。何によって「安心感」が得られるかは人によって異なりますが、自分を受け入れてくれ、コミュニケーションが取りやすい環境であることはあなたが積極的に行動できるかどうかの最重要項目となるはずです。

◆中堅社員（4～9年目）の人◆

会社にもよるが、メンバーを抱えてプロジェクトのリーダー的なポジションの人が多い。

プロジェクトの進め方や、チームでの取り組み方を聞いてみよう！

○質問例

「チームメンバーとは、どのように関わって仕事を進めていきますか？」
「自分のキャリアの岐路となった経験はありますか？」



◎質問のポイント

解決・直観タイプのあなたは、協調性を重視します。またキャリアに関しては、これまで経験したことを発展・昇華させていこうと考えるタイプが多いです。自身の目指すキャリアと照らし合わせた時に、自分の求める考え方やスキルが身に着けられる環境があるかを聞いてみましょう。

※年次に基づく経験や区切りは当社の基準に基づいたものであり、会社の規模や事業内容によっては変動する可能性があります

※当社独自の理論にもとづいた見解であり、選考の通過や就職活動の成功を約束するものではありません

◆ベテラン社員（１０年目～）の人◆

役職を持ち、部門のマネジメントや事業戦略などを担当・経験している可能性が高い。会社の理念やビジョン、経営戦略について聞いてみよう！

○質問例

「会社理念の浸透のために、どのようなことをされていますか？」
「事業（プロジェクト）の戦略は誰がどのように決めていきますか？」



◎質問のポイント

解決・直観タイプのあなたは、協調性や一体感を重視する傾向にあるため、個人がバラバラである環境には苦手意識があるでしょう。また、長期的なキャリアを考えた際に、どのような経験を積んでいる人が経営戦略に関わっているのか、前例を聞いていく中で自分の目指すキャリアプランと照らし合わせてみましょう。

【解決・直感タイプ】
の質問ポイント

○スキルを蓄積しながら成長していくことができる環境か？

○効率的・合理的な意思決定が尊重される環境か？

★質問機会を活かすために

皆さん一人一人に思考や行動の特性があるように、あなたが質問をする相手にも個性があります。そのため、やりがいや仕事に対しての捉え方は主観的で、回答者によって変わってくる可能性があります。限られた時間の中で有用な情報を取得するためにも、「質問のポイント」を自分なりに整理し、環境に関する情報（評価や管理の仕組み・方法）を聞いてみましょう。得られた回答を自分の個性と照らし合わせ、自分の個性を活かすことができる環境かどうかを考えてみることで、興味のある業界や会社が見えてくるでしょう。

セプテーニグループの研究では、個人の成長にはチームや仕事のスタイルといった環境が大きく影響を与えることがわかっています。自分の個性に合った環境を選んでいくことは、自身のキャリアという長期的な視点から見て有用な選択であると言えます。また、就職活動という短期的な視点で見ても、自分の個性に合った環境であることは、その後の自己PRや志望動機などに一貫性が生まれいくでしょう。このような視点を持ちながら、質問の機会を存分に活かしていきましょう。

※年次に基づく経験や区切りは当社の基準に基づいたものであり、会社の規模や事業内容によっては変動する可能性がございます

※当社独自の理論にもとづいた見解であり、選考の通過や就職活動の成功を 約束するものではありません

★セプテーニグループのインターンシップについて

セプテーニグループでは、2018年7月よりオンライン上で就業体験ができる「オンライン・インターンシップ」を開始いたしました。

オンライン・インターンシップでは、
オンラインサービスと個性タイプを組み合わせた効率的なOB・OG訪問の方法の提案や、
キャリア観醸成のための「動画セミナー」や「WEB面談」による個性に関するフィードバックなど、キャリア形成に役立つコンテンツを提供しております。

※オンライン・インターンシップについて詳しくはこちらから
http://www.septeni-holdings.co.jp/recruitment/online_internship/

※「オンライン・インターンシップ」は就業観、キャリア観の醸成を目的としており、当社新卒採用へのエントリーとは異なります。

おわりに

いかがだったでしょうか？

本ツールが、皆さんにとって短時間で効率良く、就職活動の準備を進めるための一助となれば幸いです。

また、今回の自己理解ツールVol.2を読んでいた後に
お答えいただきたい**アンケート**をマイページに表示しております。

ぜひアンケートにご協力をお願いいたします。

今後のサービスを受けるためには回答が必須となりますので、
できるだけお早めにご回答いただけますと幸いです。

次回の自己分析ツールVol.3は【**ES対策編**】です！

アンケートの回答はこちら

自己分析ツールWEBサイトは
こちら